(廿五日夕刊)

磐城新聞

休刊 大祭第一第三日曜
定價 壹枚二錢、壹ヶ月五十錢、郵税十錢
廣告料 二行五十錢(指定廿錢増)
發行兼編輯印刷人 遠沼龍輔
發行所 福島縣平町田町拾六 磐城新聞社 電話五六四番

平町田町通り
市原病院
電話一一四番

文藝

老乞食と十錢白銅

更科 源藏

友はそんなものは見ない方がいゝと言つた乞食のところへ
私は今日も來て木蔭でそれをそつと見てゐるんだ
もう何の氣力もない望もない
身体をゆすつておじぎをしてゐる八十も越したらしい女の人
その人の差出してゐるわんの中の二つ三つの銅貨が、こゝの山に上つて佛を念ずる人の心だ
銅貨に涙が光つてゐるやうに思はれる
だが私はまだ一度だつてあの中へ銅貨をさへ投げ込まないのだ
私は一つの白銅を持つてゐた
幾度もポケットの中で指にふれた
それが何に使はれるかを思つてびつくりした
誰も知らないだらう
あのお婆さんの夢を考へてゐないや
そしてそんな事を誰かに話したら
私の心を暗くするだらう
そうなんだ
本當に私の心のどこかでそう思はれる事を考へてゐるから
もしそれがきたないカフエーのテーブルの上に置かれたら
人々は當然であると思ふやうに
汗のにじんだ十錢白銅
あなたは知らずに居るでせうか
お婆さん すみません
私はさう〳〵あなたのわんにそれを入れずに山を上りました

プロトコール(十)

驚くべき其の計畫を見よ

蓬田光匡

二つの秘訣

第一の秘訣は非ユダヤ人の思想を混亂せしむることである何れを是とし何れを非とするかの判斷に苦しましむるにある之が爲めには絶えず新思想を彼等の目前に示すと共に彼等を懐疑の地盤に起たしむるのである第二の秘訣は各國民の公德觀念を始め慣習趣味理想等を個々別々に發達せしめ其取捨に迷はしむる事である、要するに彼等の混亂、不和、爭鬪等は吾黨の最も希望する所にして吾人の恐るゝ所のものは獨斷專制の君主又は政治家である、

吾黨の超政府

全力を擧げて超政府の實現を計れ、超政府は何國民のものにも非ずして吾黨の物である而して此超政府をしてシオン帝國實現の前提たらしめよ、之が爲めに吾人は經濟的獨裁權を先づ掌握するのである、不動產所有者が吾人の手に取りて甚だ有害なるものはない故に如何なる方法を講ずるも彼等の土地を收取するを要する、その最良法としては地租を高むる事であつて之れ農業撲滅の一策となり土地は自づから吾人の有に歸すべし而して傳統的に質素に甘んじ能はざる貴族等は破産すべく之と同時に商工業方面特に投機買占を保護し一方に各種新流行の贅澤慾を增長せしめ他方に物價を騰貴せしめて生活難に陷らしめなければならぬ、尤も之が爲めに勞銀は自然に昂まるとは言へ勞銀の昂上は勞働者に何等の利益を與ふるものでは無い、何となれば物價はより以上に高まり居るが故である加之勞働者の無政府主義化と飲酒慾とは其國を根底より覆へすべきが故に勞働者の勞銀の高まりつゝあるも、さいはいべきである。

註、國際々々と口癖に高唱するもの、勞働問題に狂奔するもの、右の如き陰謀を何と見るや

陰謀隱蔽法

吾黨の斯の如き陰謀の眞相が半途にして非ユダヤ人の耳目に觸るゝが如きことなからんが爲めに吾人は表面勞働階級を援助し吾黨の經濟學者が主張する原則を擁護するものゝ如く粧ふべきである。

世界の攪亂

全世界を攪亂せよ、其提とし、歐羅巴全土に大動亂を起すべし之れ吾黨の示威運動であつて又吾人の腕試しである、而して此大動亂に由りて生ずる外債、外交又は經濟的協約等を利用し吾黨の陰謀を徹底せしめなければならない而も吾人の陰謀を非ユダヤ人に知らしめざるがために鄭重にも舌を使用し彼等及彼等の國家をして吾人を人類の恩人社會の救濟者と信ぜしむるが如く行動せなければならぬ、

註、彼等のいふが如く歐洲全土に亘る大戰亂は已に實現せられた、米國を見よ、英國を見よ、其舌は常に複數にあつて油斷が出來ないではないか、口に平和主義、博愛主義を唱へつゝ本國にては日本人虐待を演じ人種的差別を爲す、咄、正義の賊を見よ然るに日本の朝野には拜米主義者拜英主義者がザラに在る、咄、模倣受賣り、燒直しの徒輩宜しく目醒むべしである、

恰も蝎の如し

吾人の運動は恰も蝎の如くである、敵をして乘ずべき間隙を與へぬのである、若し甲國にして我に敵せば乙國をして彼を襲はしめ甲乙共に來襲せば吾人は巧みに之を世界の戰爭となして其鋭鋒を避くるのである而して吾人は歐洲諸國を拘束するため常に暴動、暗殺又は內亂を以て內部より牽制するのである而して尚餘力ありて我に向はゞ吾人は米國、日本、若しくは支那をして之を征討せしむるのである

註、世界大戰亂は歐洲諸國以外の日本、米國及支那も參加した事實について考察せば蓋し思ひ半ばに過ぐるものがあらう、日清戰爭は歐洲のユダヤ國である英國の計劃せるものなる事は最近確實となり日露戰爭は西半球のユダヤ國である米國の計劃せしものであること亦分明しつゝあると傳へられてゐる

明日の吉凶

舊暦九月十三日　新暦十月二十六日

▲一白 心神をはげまして働くときは難事も成るべし▲二黑 離合變化の多き日物始めは勿論遂行も注意▲三碧 殺伐の氣を出だすときは成るべき事も破るべし▲四綠 初め順調に進みそうにして中途に破れ易し▲五黄 我意を通さんとすれば長上より見離さる▲六白 尻押しをして吳るゝ者あり直荷も辛抱せよ▲七赤 朋輩はよく目上に惡し逆らはぬ樣に注意せよ▲八白 變遷を重ぬるもあせれば急轉直下の憂ひあり▲九紫 努力すれば無理な仕事まで仕遂げらるべし

講談 幕末秘帖 狂怒乱心 (75)

渡邊默禪作　宮野歌春畫

「ハイ、是を御覧ください、まだ面桶が空でございます」
「ハ、、、、汝は一体乞食を何年した？」
「へイ、なり立てのホヤ〳〵、今日が店開きの初商ひで……どうぞ何分御ひいきを御願ひ申します」

辻番の老父は棒にすがつて苦笑ひする下から、梅の顔をのぞき込んだ。
「道理で汝の爲ることが訝しいと思つた、さて〳〵新參だけに是非がないもの第一人の專を受ける者があぐらをかくといふことがあるものか」
「あツ、そう〳〵」
梅は慌てゝ膝を直した
「次に莨を喫んで、煙を輪に吹く奴があるものか、乞食の癖に莨をふかすなんて甚だ横着だ、奢の沙汰だ」
「違わねえ、こいつア大失策」
驚いて胴亂を仕舞ひ込む。
「それから、その顔に膏藥を貼つて鍋墨か何かを塗つたのは腫物で難儀をしてゐるやうに見せかける手段だらうが、その膏藥が落こつて素顏が出てそこだけが白くなつてゐるぞ、氣が注かんか、阿房奴」
「あツ、不可ねえ」
面喰つて顔を撫廻した
「それに、只ぼんやり坐り込んで、きよろ〳〵往來を眺めてゐたところで、誰が鳥目を投げるものか、どうも汝の眼つきが物騷だ、その眼下に睨まれちやア折角巾着に手が懸てても皆な逃出して行く、ヤレ〳〵商賣氣のない奴だ」
「なある程」
ぼんと手をうつ。
「手の内を受けたいと思ふなら、最つと平つたくなつてはいつく張つて哀れつぽい聲を出して袖にすがらなくては不可ないぞ」
「左様でげすかな、旦那は〳〵詳しくつてゐらつしやる、然では此方もおやんなすつたんで？」
「莫迦奴ッ、乞食をして堪るもんか、之でも以前は三十俵取だぜ」
「エへ、、、、お左様さまで、素人にしちやアなか〳〵通なもんで如何でげすね、おひまな時にちよいと內職に……」
「たわけめッ、棒でかつぱらうぞ」
「オツト恐れ入りやした、エ、モシ承りやすが哀れつぽい聲でどんな事を申したら宜しうござせう、どうぞ序でに御指南を──」
「さま〳〵な事をぬかす奴だな、まア何だ、エー・ド御大家のお旦那さま、情願ハアお救けなされて下さりませ、足腰の立たぬ不具者、お慈悲功德でございます……まア此樣に申すが可からう」
「いや乞食商賣も難かしいんで……物は試めし一つおさらひをして見やせう」
「む、やれ〳〵先刻俺が願つた時の彼の呼吸で成るべく黄色い聲を絞り出して泣くやうに……」
うなるやうに泣くやうに……
「む巧い〳〵出來た〳〵」
老父はひまに苦しんでゐると見ゑて好い玩具にしてからかつた、その實梅にからかはれたのである。

今秋の平陽映畫界を飾る珠玉巨篇
血染の十字架
原作脚色 佐々清雄……監督 安田憲邦
主演 阪東妻三郎　助演 伏見直江

日活代表的超特作
原作 志波西果
監督
江藤新平
主演……松本泰輔
時は明治六年征韓の雄圖空しく破れて參議司法卿江藤新平怒髮桂冠して野に下る爲に薩南の空殺氣漲り北九州に武を以て鳴る佐賀青年の血は躍る

土日曜 學生デー
平館

日活獨特諷刺喜劇
原作……木村恵吾
監督……内田吐夢
のみすけ禁酒運動
主演……島耕二 佐久間妙子
美酒に酔ふ若者、酒に狂ふ親ども諷刺映畫……

東京の三越來る
十月廿八日、廿九日の二日間(午前八時半より午後五時まで)
平町、住吉屋本店にて出張販賣
販賣品目
銘仙、小紋、大島、帶地、半衿、モスリン等新柄呉服類一般、子供服、ショール、シャツ、靴下、石鹸、傘、其他格安實用品
御大禮記念として寶牌記念盃、國旗等陳列
東京市日本橋 三越

電話番號變更
ヤサシ 八三四番
平町二丁目
遠藤帽子店

蒲鉾店開業廣告
私事二十數年間藤市蒲鉾店に在つてその製造に從事致居り候處今回獨立して蒲鉾製造販賣に從事する事に相成候、材料風味共に吟味致す考へ候間何卒恩師藤市蒲鉾店同樣御贔負御引立の程伏して奉懇願候
蒲鉾類一式　さつまあげ
御祝儀引物一式　吉原串あげ
電話一四一番に御申越次第迅速配達致します
平町二丁目(電話一四一番)
鰹節 蒲鉾 折詰仕出し
藤寅
菊地寅治郎

天丼。親子丼。
鍋燒うどん。
牛めし。きそば。
しるこ。
例年の通り大々勉强致します、是非御贔負願ひます。
平町二丁目(電話三一九番)
みだいや
[illegible]本富次郎

御大典記念景品抽籤付特賣
特賣品目 時計貴金屬、裝身具、蓄音器
抽籤券 御買上拾圓毎に一枚添へます
御買上拾圓以下の御客様にも洩れなく景品進呈
抽籤券は貳百本を以て一組とし(いろは)各組に通用致します。
特賣期間 十月廿日ヨリ十一月九日迄
抽籤及場所 磐城新聞社に於て在平新聞記者有志立合の上施行す。
抽籤日時 十一月十日
當選發表 十一月十一日磐城新聞紙上及一切各位へ通知す。
景品引換 景品は抽籤發表後一ヶ月以內に抽籤券引替に差上ます。

景品 貳百本壹組の內容

一等	勸業債券額面拾圓	一枚宛	四本
二等	復興債券額面五圓	一枚宛	五本
三等	精工舍製硝子置時計	一ヶ宛	八本
四等	上等メリンス風呂敷	一枚宛	貳拾本 殘全部

一本も空籤なし

空前絶後の犧牲的奉仕
十月廿日ヨリ十一月九日迄
▽……此の好機會を逸す勿れ

平釜屋商店前 五丁目 金光堂時計店 電話七三六番

電燈より接續してすぐ寫る
家庭活動寫眞
パテーベビー活動寫眞機
映寫器 八〇、〇〇
撮影器 六五、〇〇
フヒルム 一本 二、〇〇 二、五〇
生フヒルム 一本 一、〇〇
市內はお伺ひして御覧に供します
御申越次第カタローク進呈
パテーベビー代理店
平町二丁目
西村屋藥舗
電話三番

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

カマボコ
原料精選—品質佳良
特別廉價—配達迅速
多少に拘はらず御用命願上げます
電話八二七番
鮮魚仕出
吉田かまぼこ店
平町田町大通り

福島縣清酒品評會 一等賞受領
登錄商標 醇良清酒 たひら正宗
御禮の爲め
十一月十日迄特價賣出仕候
發賣元 鹽屋 山崎合名會社
電話一〇番

內科、小兒科
花柳病科
入院應需
藤沼醫院
電話平局五〇七番

全重役の反對で本社移轉は不能
輕卒な淺野社長に非難の聲
糠喜び湯本町民

磐城炭礦社長淺野總一郎氏の苦况打開の一策として磐炭本社を湯本町に移轉せんとの意嚮を抱懷してゐる事を知つた地元湯本町民は極度に喜び既報の如く交渉委員を擧げて東京市磐炭本社に淺野社長を訪ひ湯本町に本社移轉ノ實現速進を陳情した結果淺野社長は本社移轉實現は勿論現在內郷村宮町田にある礦業所も共に湯本町に移轉すると言明して交渉委員を雀躍せしめたが其の後淺野社長は本社並に礦業所移轉を急促に實現せんと去る廿一日急施重役會を召集し諮問した結果意外にも淺野社長を除く全重役は各れも極力本社並に礦業所、移轉に反對し流石の淺野社長も板狹みの窮况に陷るに至つたが交渉委員の吉報を齎らして歸町に躍り上つて喜こんだ同町々民は磐炭本社及礦業所の移轉實現を見越して飲食店其の他日用品店等が急激に增加活氣橫溢してゐた折柄重役會の結果は案外にも全重役極力反對となつて當初の喜びも遂に糠喜びとなり今更の如く呆然としてゐるが折角の喜びに引替へ極度の悲觀を感んじてゐる同町々民は勿論各方面共も淺野社長の輕卒にも移轉を言明した事に多大の非難を浴びせてゐる

晩秋の平町を飾る
農具實演會內容
各方面多數の出品を
五部に分て陳列

御大典記念として來月二十四日より三日間平町いはき新開平支局前の町有空地にたいて開催さるゝ縣主催農具實演會は縣下各方面よりの出品極めて多數により同時に開催さるゝ自治展覽會、園藝品評會と相俟つて大に晩秋の平町を飾るものと豫想されてゐるが出品は左記五部門に分類されその內譯は次の如くである

△第一類（耕作に關する農具）犂鍬鋤播種機耙中耕機除草機等

△第二類（收穫調製包裝貯藏用農具）脫穀機籾摺機箕唐箕萬石通器具乾燥機等但し動力用農具を除く

△第三類（副業用機具）製繩機製莚機等

△第四類（農用動力機）石油發動機蓄力機電動機等

△第五類（動力用農具）脫穀機籾摺機精米機肥料粉碎機揚水機耕耘機等

研究講座
藝術と美術
兒童の爲めに
平町　佐藤亘

皆さんは美術展覽會だとか藝術寫眞だとか、美術家だとか藝術教育だなんといふ言葉を聞いたことはありませんか、近ごろ美術とか藝術とかいふ言葉を大そう多く使ふようですね、けれどもあの美術だいふのと藝術といふのとの區別がわかりますか、藝術とか美術とかいふことは、おぼろげながらきれいだとか美しいとか……そういつたものや、そうしたものに關したことだろう位のことは大てい感付きませうね。そして藝術家なんといふと一寸ハイカラに聞ゆますね。畫を描く人や音樂をやる人や文學家なんかをよく藝術家といふのも大ていわかりでせう而し畫を描く人を藝術家とも又、美術家ともいひ、畫家とも云ひ畫かきさんとも云ふ、それぢや一體どれが最もいゝのか、一寸ゴタ〱してこまりますね、それでこれ等の言葉の區別がわかつてゐると大そう便利なこともありますから、これからそれについて簡單にお話しすることに致しませう

まづ「藝術とはどんなものか」と云ふことからお話します。（勿論こゝでは深く立ち入つた六つかしい話は略します）で藝術と云はれるものにはどんなものがあるかといふことから申しますさつきも云つたように藝術家と云へば畫を描く人も音樂をする人も文學家をもそう云ひましたね、して見ると美術や音樂や文學はひつくるめて藝術と名づけていいでせう。さあそのほかにはありませんか……ありますそれは演劇即ち芝居やダンスなんかもその中に加はります。それでわかりましたね、わかりやすく書くと

藝術（美術　音樂　文學　演劇）

こうなります。だから假へば美術と云はれるものは藝術の中の一つだと云ふことになります。

次には美術と云ふことのお話をしませう。さつて畫を描く人を美術家といふと云ひましたね。而し美術展覽會には畫のほかに彫刻とか工藝品なんてのも陳列してますね又彫刻をする人をも美術家と云ひますね。してみると美術の中には畫と彫刻と工藝とが含まれてゐることがわかりませう。そのほかないかといふと建築もこの中に含まれます。この四つを引つくるめて美術を云ひます。

美術（繪畫　彫刻　建築　工藝）

となりますね、これで美じゆつと藝じゆつの區別はわかりませう。つまり美じゆつは藝じゆつの子供で繪畫や彫刻なんかは又美じゆつの子供だから藝じゆつから見れば孫に當ります。

鮫川の鮭
例年の三倍
約二千尾を獲

石城郡錦村鮫川鮭繁殖組合では鮫川人工孵化場にて二十日より孵化に着手した從來五十萬の孵化であつたが今年度は試みに六七十萬に增加する豫定であると而しこの孵化せるものは翌年三月頃放流すれば四年目の九月頃より捕獲し得るもので毎年平均千尾內外の漁あるが今年は潮流の關係にて非常に豐漁で既に二千尾を得てゐるが尙千尾を得べく例年の三倍に達する見込であり稀なる活況を示し水揚相場は二十掛見當である今年は大漁ではあるが一般に發育惡く卵採取に相當手數を要すると

國縣道に比較して全く惡るい平町道
町當局を恨む商人連
一般からも非難

現在平町の道路は東から西へ貫通せる大通りが國道五丁目より飯野村に通する新川町道路並に平警察署前より北目に通ずる道路元郡役所より停車場前に通ずる道路古碑より好間に通ず道路は縣道に指定されて縣國兩道は比較的整理されてゐるに反し町道は全く惡路で些細の降雨にも泥濘脛を沒する如き有樣で殊に新開地と稱されてゐる舊郡役所跡の如きは通行を禁止するの已なきに至る場合往々あり折角新道路に面して商店街を作らんとしてゐる商人も當局の無責任を恨んでゐるが一般町民も財政難に籍口して町民が苦しんでゐる惡路の改修を抛擲して顧くことは平町の發展に一大支障を來す原因であると非難してゐる

坪刈成績
重量は激減
升目は大差ない
平町農會調查

平町農會では二十三日午前十時から町內數ヶ所の稻田に就いて坪刈り成績の試驗を行つたが大體の成績は

區域	數量（勺）	重量（匁）
長橋町	二三六	五六〇
十五丁目	二一二	五二〇
町分	二二五	五〇五
鎌田	二二二	五六〇
九品寺前	二七〇	五七〇

昨年の

區域	數量（勺）	重量（匁）
長橋町	二五〇	六一〇
鎌田	二三五	六二〇
九品寺	二二〇	六二〇

に比し桝目に大差なきも重量にたいて甚だしい減差を示してゐる因に前記の實績は坪刈り試驗上選定したる二十二ヶ所中の優良なるものを示したものである

知事查定の結果
平署改築は保留
郡役所跡への移轉も
實現は困難か

數年來叫ばれてゐる平警察署廳舍の改築問題は今春來急激に具體化し來年度には實現を見るものとさへ豫想されるに至り樂觀されてゐたが縣警察部明年度新規事業に對する加勢知事が查定の結果は意外にも平署の改築は實行保留と決定した斯くて明年度には必らず實現するものと樂觀し切つてゐた關係者地元民を極度に狼狽させるに至つたが此の查定の結果實行保留の運命に陷つた最大原因は地元に於ける磐銀休業に依り地元寄附の見込全く立たなくなつた事と同休業に依り地元民の改築要望熱が著しく低下した結果であらうと言はれてゐる尙平署の改築不能の場合を考慮して舊石城郡衙跡に廳舍移轉を叫んでゐた一部有志は此の期を逸せず直ちに猛運動を開始して廳舍移轉を實現せんとしてゐるが平署現在の位置は市內の中央地點である爲め縣當局では南方に偏したる郡役所跡に移轉する事を喜ばざる傾きあり此れが實現も相當困難なものと豫想されてゐる

もぐりの
新聞征伐
平署が嚴重に

御大典に際し最近郡內各地に亘り大新聞に紛はしい社名をもつた一時的な日刊雜誌記者の名刺を振り廻し地方民をたぶらかし廣告料をせしめ、出さなければ半恐喝的な態度に出て堂々大會社銀行等を訪れ金品を强要して歩いてゐるものが多數ありこれ等の者はいづれも本社は東京にあるなど〻稱してゐるが銀行會社その他有志等も屢々大新聞と思ひ込み相當の廣告料を取り後に至つて不審な處から照會して來るものがあるのでこれ等不良連を嚴重取締る事となつた

宮城縣の沖合遠く
秋刀魚追ふ磐城丸
各海區の漁況を詳密に
水產試驗場の調查報告

第一報（自十日至十四）磐城丸は十日午前七時出帆漁場に向ふ、翌十一日金華山東北東三十マイル水溫十九度の海區に秋刀魚ノ小群を見る、十二日午後四時四十分釜石東二分一北百六十五マイル水溫十九度の海區にたいて約八萬尾漁獲・翌朝四時同海區に投網せる際機關に故障を生じ傳馬船にて投網十四日午後七時釜石に入港す

第二報（十七日十八日）十七日午前十時半機關修理と同時に釜石を出帆す釜石東五十五哩にて魚群を認む、七十七哩附近魚影を見ず故、前記海區に引返し投げ網せしも荒天にして網・大部分を捲きしたため約四萬尾漁獲に十八日午後六時釜石に入港す、潮流西北一時間四分ノ三哩

第四報（自二十日至二十二日）二十二日午前五時半釜石出帆沖合に向ふ附近一帶を踏查せしも只僅に金華山東六十哩內外表面水溫十九度の海區に小群を認むしのみなり尙附近にたいて本縣漁船四隻に會したるも何れも漁獲なし荒天に付二十三日午前五時三十分小名濱に歸航す

鰻上りに
小名の地價奔騰
築港の實現確實に
ホク〱の地主連

全國海運業者から注目されて居る小名濱築港がいよ〱實現の確實性を帶びたので東京市を始め大阪、神戶、名古屋その他大都市の企業家は商港を目當しに同地に事業を起さんとして土地ブローカーの手を回して敷地買收に着手したため將來の發展を見越した地主は容易に土地を手放さず從つて價格が暴騰し築港問題が起らなかつた當時坪當り八圓內外で買手がなかつたため荒地になつて居る海岸通りが今では三十五圓乃至四十圓になりそれでも買收困難な狀態になつたので小名濱町および附近一帶の地主は早くも築港成金を夢に見て狂氣のやうに喜んで居る

公賣公告

東京市京橋區西紺屋町二番地

滯納者　朝鮮炭礦株式會社

福島縣採掘登錄第二五五號

福島縣內郷村地內

一、石炭礦區　參拾貳萬五千五百七拾坪採掘鑛業權

右國稅滯納ニ付前記財產昭和三年十月三十日午前十一時ニ平稅務署ニ於テ入札ヲ以テ公賣ニ付ス買受望人ハ當署ニ就テ詳細承合ノ上入札ヲ爲スヘシ

昭和三年十月十九日

平稅務署長

本社の御盛典記念事業
地方色豐かな記念出版
郡內各方面の名士紹介

今秋行はるべき曠古の御盛典を永久に記念する爲め、本社は兼ねて種々計劃中の處、地方色の豐富な然かも最も有意義な事業として石城全郡に亘り政治、敎育、實業その他各般を網羅し、之れに活躍する著名の士約百名を撰擇し是れ等諸氏の社會的治績を評論的に一卷の書に收め各官公署、町村役塲、學校その他一般に頒布し以て永久諸般の資料に供すことゝ致しました

製本裝幀は色絹表紙金文字刷り込みの菊版約三百頁、各人銘々に寫眞銅版を挿入した高尙美麗なもので十一月十五日非賣品として頒布いたします。

磐城新聞社

桑園の降霜害
豫防法の指示
郡下全町村支部に
同業組合

石城蠶業同業組合では今春年度の春秋繭共も相當の收益を見たものゝ依然として桑園の降霜に依る被害甚大なる爲め此れ豫防對策として次の如く郡下全町村／組合支部に對し提示する處あつた

霜害防除指導桑園に關する事

一、本年栽植したる苗木の活春不良なるもの及び發育不良にして將來見込なきものゝ處置

換地するか又は全部改植せしむること

一、異品種の混入及枯損株あるものゝ處置

異品種、枯損株、育不良なるもの等は本秋堀取り其の桑園の一方の畦より適當に發育をなせる株を多植し其の跡に優良なる苗木を栽植せしむること

一、目的の外條數に達せざるものゝ處置

（イ）埋株根刈、芽伐採根刈仕立に於て現在一本のものは明春三芽を殘して伐截し三本伸長せしめ各五寸位に伸長したるとき更に下葉三四枚を殘して摘芯し目的の八、九本を發條せしむることゝ二本のものは明春發育優良なるものゝ方を所定の長さより稍々短く伐截し二芽伸長せしめ更に梢五寸位に伸長したるとき下葉三、四枚を殘して目的の八九本を發條せしむること

（ロ）中刈拳又は定芽伐採中刈仕立に於て一本以上發條したるものは明春發芽前最も發育良好なるもの一本を所定の長さに伐截し他は全部基部より伐截すること

一、今後の指導上注意すべき事項（イ）中刈のものに對しては支柱を立て樹姿を矯正すること

（ロ）各仕立方共梢端三四寸を伐截し全條の硬化を促すこと

（ハ）中刈にして初年の伸長四尺未滿のものは明春發芽前株元より再び切り直すこと

（ニ）病虫害驅除豫防をなすこと殊に降雪地にして胴枯病に罹る虞れある地方はタール合劑五培液を十月中旬迄に塗抹すること

（ホ）補植又は分枝法を行ひたるものに對しては明年特別の肥陪を行ふこと尙補植用の苗木は本縣產にして優良のものを選定し砂質にして排水良好なる地は秋植然らざる地は春植とすること

（ヘ）綠肥以外の間作は一切なさしめざること

（ト）明春施用すべき肥料については富前より準備すること

（チ）埋株根刈仕立に於ては翌期發芽前伐截をなしたる後五寸以上の深さに盛土をなし五月十日頃晚霜の虞なきに至り直に株開をなすこと

五、指導圖の凡致害するものは成可く除去せしむるか又は適當なる處置をなさしむること

常磐炭礦の
打合會
勞務と健保の
事務協議

磐城、入山、磯島、三井、入倉、古河、大日本の常磐炭礦聯合會では昨廿四日午前十時から湯本町松柏館に勞務及健康保險の打合會を開き各炭礦から勞務健康の各主任が席務協議をした

着物を盜む
余罪見込の男

當時住所不定無職青森縣西津輕郡館岡村生れ武田竹四郎（四三）は廿一日午前八時頃內郷村大字綴字堀坂地內の同村火葬場小屋から衣類十數點を窃取して逃走廿四日午後一時頃江名町を徘徊中同町駐在高橋巡查に逮捕されたが本署に引致餘罪見込で取調中

十月廿七日ヨリ五日間
御大典記念福引大賣出し

御買上金高五圓每に福引券一枚呈上致します

御婚禮祝着一式。御召。小紋。大島。銘仙。訪問着

エバ羽織各種

キヤラコ足袋　一足　十五錢

朱子足袋　一足　二十五錢

金五圓每ニ福引券進呈

特等　タンス　一棹　三等　ニコ〱　一反

一等　丸帶　一本　四等　風呂敷　一本

二等　銘仙　一反　五等　手拭　一本

平三丁目

三井呉服店